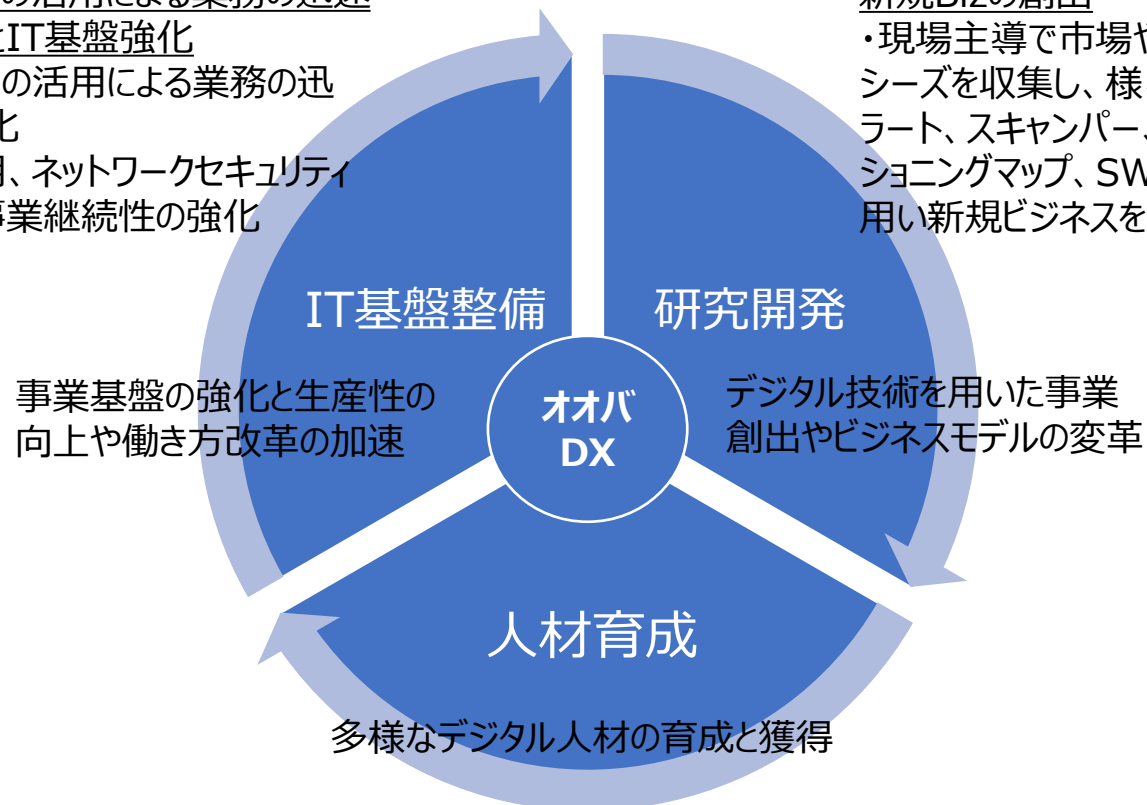


デジタル技術の活用による業務の迅速化、自動化とIT基盤強化

- ・AI、RPA等の活用による業務の迅速化、自動化
- ・クラウド活用、ネットワークセキュリティ強化による事業継続性の強化

新規Bizの創出

- ・現場主導で市場や顧客のニーズ、シーズを収集し、様々なツール（マンダラート、スキャンパー、3C分析、ポジショニングマップ、SWOT分析など）を用い新規ビジネスを創出する



IT/DXリテラシーの向上

- ・DXの背景、データや新たなテクノロジー（AI、RPAなど）知識および活用方法の習得
- ・ナレッジマネジメントシステムの開発と活用

中期（5カ年）アクションプラン

No.	分類／テーマ	主な取組み内容と指標	2024年5月期 2023.06-2024.05	2025年5月期 2024.06-2025.05	2026年5月期 2025.06-2026.05	2027年5月期 2026.06-2027.05	2028年5月期 2027.06-2028.05	
1	研究開発 -目的- 新規サービスの開発による受注・利益増大(攻めのDX)	デジタル技術を活用したコンサルティング業務の 案件取組み件数3件／1年 を目指します。	<p>市場および顧客ニーズにスピード感をもって対応するため、期中を通してアジャイル手法で推進する</p>					
2	人材育成 -目的- DXマインドの醸成とDX・ITスキル、リテラシーの向上	<p>1.DX研修受講 全従業員に対しDX研修を開催し、それぞれの研修受講者100人／5年を目指します。 ＜研修内容＞ ・DXマインドインプット研修 ・DXデザイン思考研修 ・DXハンズオン研修</p> <p>2.DX／IT資格取得推奨 DX／ITリテラシー向上を目的とした学習サービスを導入し、IPA主催の情報処理技術者試験合格者10人／1年を目指します。</p>	<p>第1回 マインドインプット → デザイン思考 → ハンズオン</p> <p>第2回 マインドインプット → デザイン思考 → ハンズオン</p> <p>第3回 マインドインプット → デザイン思考 → ハンズオン</p> <p>IPA主催 情報処理技術者試験（ITパスポート試験含む）</p> <p>春 → 秋 → 春 → 秋 → 春 → 秋 → 春 → 秋</p> <p>個人学習サービスによるDX／ITリテラシー研修受講</p>					
3	IT基盤整備 -目的- ビジネスプロセスの見直しやIT基盤の整備による生産性向上(守りのDX)	デジタル技術の活用による業務の迅速化、自動化を目的とした 新たなシステム・サービスの導入件数（運用開始まで）を1件／1年 目指します。	<p>BIツール導入</p> <p>サービス導入① → 情報共有サービス／個人学習サービス導入</p> <p>サービス導入② → SFA導入</p> <p>サービス導入③ → 統合ID管理基盤導入</p> <p>サービス導入④ → 全社ネットワーク更改</p> <p>サービス導入⑤</p>					